

主催：日本環境会議 協力：原子力市民委員会

福島原発事故由来の 除染土・除染廃棄物問題を どのように考えるか

日時

2019年

6月21日 金 18:00-20:00 (17:30開場)

会場：東洋大学白山キャンパス 1号館6階1603教室

<https://www.toyo.ac.jp/about/access/hakusan/>

申し込み：当日参加可能ですが、満席の場合は事前申し込み者を優先いたします。

申し込みページ：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/65220e0f622293>

- 司会：山下英俊（一橋大学、日本環境会議事務局次長）
 - 問題提起
 - 1) 大島堅一（龍谷大学、日本環境会議事務局長）
「除染土・除染廃棄物政策の概況」
 - 2) 茅野恒秀（信州大学）
「除染土・除染指定廃棄物問題の論点」
 - 3) 磯野弥生（東京経済大学、日本環境会議代表理事）
「除染土をめぐるガバナンスと法」
 - 4) 村山武彦（東京工業大学）
「指定廃棄物問題の特殊性と今後の課題」
- ※報告タイトル、報告者の変更がある場合があります。
- ディスカッション

参加費無料（当日資料代をいただきます）

お問い合わせ： email@ccne-japan.com（原子力市民委員会）

